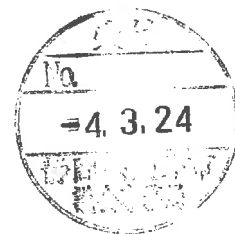


| | | | | | | |
|--------|----|-----|----|----|----|----|
| 供 覧 | 議長 | 副議長 | 局長 | 主幹 | 係長 | 係 |
| | | | | | | 館石 |



様式第6号(第5条関係)

政務活動費収支報告書

令和4 年3 月 24 日

袋井市議会議長 戸塚哲夫 様

会 派 名 無会派
代 表 者 名 竹野昇
経 理 責 任 者 名 竹野昇

袋井市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、次のとおり令和 3 年度政務活動費の収支報告をいたします。
(5月～3月)

1 収 入 政務活動費 125,000 円



2 支 出

| 項 目 | 金 額 | 備 考 |
|-----------------|---------|----------------|
| 1 調 査 研 究 費 | 円 | |
| 2 研 修 費 | | |
| 3 広 報 費 | 162,762 | 市政便り |
| 4 広 聴 費 | | |
| 5 要 請・陳 情 活 動 費 | | |
| 6 会 議 費 | | |
| 7 資 料 作 成 費 | | |
| 8 資 料 購 入 費 | | |
| 9 人 件 費 | | |
| 10 事 務 所 費 | 22,000 | タブレット端末利用議員負担金 |
| 合 計 | 184,762 | |

3 残 額 - 59,762 円

(注)備考欄へ主たる支出の内訳を記載するとともに、関係の領収書等を添付すること。

返納通知書・領収書

| | | |
|--|--|-------|
| 発行主管課名 | 総務係 | 36003 |
| 令和 3年度 | 一般会計 | |
| 科目 | 款 | 項 |
| 1 | 1 | 1 |
| 目 | 節 | 細節 |
| 18 | 632 | 1 |
| 伝票番号 | 0026435 - 001 | |
| 納入者 | 住所 | |
| | 袋井市新屋 1 - 1 - 1 | |
| 氏名 | 竹野 昇 | 様 |
| 下記の納期限までにお支払い ください。 | | |
| 令和 年 月 日 | | |
| 袋井市長  | | |
| 納入期限 | 令和 年 月 日 | |
| 納入金額 | ¥150,000 | |
| 納入目的 | 令和 3 年度政務活動費 (5 月～3 月分) | |
| 上記のとおり領収しました。 | | |
| 袋井市指定金融機関等 | | |
| 納入場所 |  | |
| <small>下記の金融機関の本店又は支店</small> 静岡銀行 遠州中央農業協同組合 スルガ銀行 浜松磐田信用金庫 みずほ銀行 島田掛川信用金庫 清水銀行 静岡県労働金庫 | | |

(納入者用) 静岡県 袋井市



竹ちゃんの市政便り

行動力

第21号

決断・
実行力

調整力

発行責任者 無会派 竹野 昇

※今回は政務活動費による発行です。感想やご意見など寄せてください。

連絡先 / 〒437-0035 袋井市砂本町2-10 TEL/FAX 0538-43-3456 E-mail: takecbf21369@nifty.com

令和4年度予算に係る会派別提言・要望及び当局の対応状況報告

袋井市議会の良い点は、一人会派でも予算に関係する提言や要望を出せる点です。また市当局も提言や要望に対し、対応してくれます。昨年9月30日に提言・要望書を提出。10月12日、当局とこの件に関する面談。今年1月13日、令和4年度予算（確定でなく、策定途中）説明。この時文書で昨年出した提言・要望への回答あり。項目別に報告します。

【市政全般】

竹野 市民生活に直結する・市民に寄り添う分野を重視した予算編成を望む。教育・福祉・生活道路・治水対策・地震津波防災対策・まちづくり協議会特色ある事業補助金などの分野は、令和3年度の予算額にとられない予算措置を望む。

市 市政運営の基本方針「スマイルシティふくろいの実現にむけて」、子どもから大人まで、市民がいつまでも住み続けたいと感じ、誰もが活き活きと心身ともに健康で、笑顔あふれるスマイルシティふくろいに向けて、全力で取り組む。予算編成のポイントは、財政の健全化を維持しつつ、「スマイルシティふくろい」の実現を図るため、全ての事業についてゼロベースで見直すとともに、財源の適正配分と財源効率の向上に努める。

【政策1 子どもがすこやかに育つまちを目指す】

竹野 「袋井市子ども交流館 あそびの杜」（仮称）については地元の関係団体と協議して内容を詰めるべき。関係者との十分な協議時間を確保するため、完成スケジュールの見直しを求める。

市 より多くの方に利用され、地域のにぎわいを生む施設となるよう、様々な方々のご意見を伺いながら、整備内容の検討を進める。
竹野補足説明：11月議会一般質問でもこの問題を取り上げました。当初令和3年度設計に係る補正予算計上、令和4年度設計に向けた事業者の選定を浅羽支所利活用として市が考えていましたが、補正予算計上はせず、地元関係者との協議に今後入ります。

竹野 給食は児童生徒の健康づくりや農業の大切さ・環境教育につながる、きわめて教育的なものである。給食費の無償化に向け、年次計画で段階的に補助金を付け、最終年度までのスケジュールを策定してほしい。

市 本市の学校給食は、積極的な地場産物の活用、食物アレルギー対応などにより、献立内容の充実を図り、おいしい給食の提供を行っている。給食費については学校給食法第11条の規定に基づき、食材料費のみ保護者に負担いただいております。今後も負担をお願いする。

竹野 愛野地区児童の南小まで通学する手段は、低学年はスクールバス、高学年は電車となっている。保護者の負担は、電車とスクールバスで不公平が生じているため、差額分を公費助成して保護者の不満を解消してほしい。

市 児童送迎バスについては、市内バス路線の廃止に伴い、児童の通学形態を維持するために運行しており、4年生以上の電車通学に

ついては、保護者からの提案を受けて実施していることから、不公平が生じているとは考えていない。

竹野 人生100年時代に対応できる健康長寿施策の一つとして、市内全自治会に朝のNHKラジオ体操への取り組みを呼びかけてどうか。健康づくり課・スポーツ政策課・協働まちづくり課が連携して取り組んでほしい。

市 市民に対して、年間を通じて、ラジオ体操を含め、エアロビ、ウォーキング、親子運動遊びなどの実践をはじめ、コロナの対応としてリモートによる運動の継続を奨励している。

竹野 運転免許自主返納者や免許を持っていない高齢者が生き生きと暮らすため、移動の自由が絶対に不可欠。シニアカー購入に補助金をつけてほしい。電動アシスト自転車購入者で75才以上の人への補助引き上げを望む。

市 60歳以上の方を対象とした電動アシスト自転車の貸し出し事業と購入補助事業を引き続き実施していく。購入補助事業は、より多くの方に利用いただけるよう予算額を増額していく。

竹野 障がい者が自立して暮らすためには福祉作業所での賃金では足りない。民間企業に就職できるよう、まずは雇用する側の障がい者特性理解が必要。市が主体的に商工会議所の協力を得て、障がい者特性理解のための研修会開催を望む。

市 障がい者の雇用促進に向け、中東遠地区の特別支援学校が主体となり、ハローワークや各市福祉事務所、商工団体等を委員として構成する「中東遠地区就業促進協議会」において、障がい者雇用の現状や課題、雇用促進、職場定着の取り組みなどを共有化し、その拡大に努めている。特にハローワークでは、各民間事業所に講師を派遣し、障がい者雇用講座を開催していることから、この取り組みを広く周知するとともに、民間事業所において実施していただけるよう広く働きかけていく。
竹野補足説明：以前一般質問でも市独自研修会開催要望を取り上げましたが、残念ながら具体的なやるとの回答をいただけていません。

竹野 老人ホームやシニアクラブの要請で、歌謡曲や童謡を歌って聞かせるグループや個人がいる。依頼する側が講師謝礼を出せるよう、補助金予算措置を望む。

市 老人ホームなどの介護施設の要請で行うボランティア活動に、ポイント転換交付金を支給する「介護支援ボランティア制度」を実施し、ボランティアを行う方と施設側の両方への支援につなげていることから、現時点では新たな補助金制度は考えていない。

【政策3 快適で魅力あるまちを目指す】

竹野 二酸化炭素排出削減・ごみ減量化のため、刈草と生ごみ、家畜の糞、剪定枝木や葉などの堆肥化に向けての実証実験のための予算措置を望む。

市 刈草や剪定枝については、市内民間事業所に搬入、チップ化し、土壌改良剤として再利用する取り組みを引き続き行い、推進のため周知に努める。

竹野補足説明：生ごみの堆肥化に向けて実証実験のための予算措置が取られます。

竹野 耕作放棄地を花畑に変える事業について、大規模化と市内全域に拡大することを提案。具体的には、耕作放棄地の灌木や草類を除去する費用への補助金と花畑作り補助金を大胆に増額。地権者への理解は農政課、花畑は環境政策課と都市計画課の連携が必要と思われる。



高南地区新幹線と小川町間の耕作放棄地

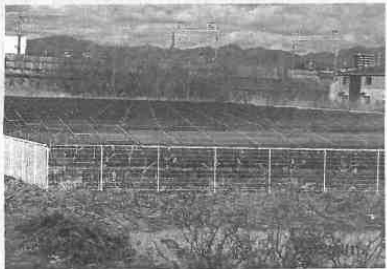
市 多面的機能支払い交付金事業や荒廃農地等を活用した活動団体支援事業などを有効に活用しながら、農地としての再生利用を図るなど、荒廃農地の有効活用について支援していきたい。

竹野 ごみ袋値上げについては、市民の反発と混乱を招く。根本的にごみ減量化するには、ほかにやれることがある。まずは値上げ案を撤回し、行政が市民と事業者にもリサイクルできるものを徹底的に分別して燃やせるごみとしないよう、繰り返し訴えるべき。広報、自治会回覧、市民との対話など、手段はいろいろある。

市 令和4年度からのごみ処理有料化は見送る。市民や事業者と分別・リサイクルの徹底によるごみ減量に取り組む。新たに雑紙回収や草木回収コンテナの設置を開始するとともに、市民・事業者に対し、分かりやすい分別方法の周知に努める。

【政策4 活力みなぎる産業のまちを目指す】

竹野 再生可能エネルギーを使用して電気を作る事業は、産業の活性化の面でも市に貢献する。耕作放棄地や原野、企業が持つ遊休地などを活用する太陽光発電事業の誘致や便宜を図る。地産地消再生可能エネルギーによる発電割合の数値を年次計画で示し、最終年度100%になる意欲的なカーボンニュートラル計画を作成してほしい。



県道大須賀線西側柳原地区西側の太陽光発電パネル

市 温室効果ガス排出に関する計画は、令和5年度の環境基本計画の見直しに合わせ、地球温暖化対策実行計画を策定する予定。民間事業者が設置する太陽光発電設備については、条例に基づき適正に管理する。営農型太陽光発電については、優良農地を守ることを前提としつつ、荒廃農地対策のひとつとして農業委員会で協議したい。竹野補足説明：市は2050年までに二酸化炭素排出ゼロを12月に宣言しました。鈴与商事を代表とする共同企業体と、「ゼロカーボンシティの実現に向けた協定」を結び、再生可能エネルギーの導入を加速します。

竹野 袋井駅北口の活性化のため、空き店舗や事務所などをコ・ワーキングスペースに改装して、都市部のICT企業や起業家を誘致し

てほしい。市内空き店舗・事業所・空き家情報を発信し、袋井市への移住を促進することは、市の活性化や税収増につながる。補助金制度を作って誘致・移住を促進するのの一つの方法である。



袋井駅前空き店舗

市 中心市街地空き店舗対策補助金の要件を見直し、企業の事務所での活用も可能としていくことで、空き店舗への企業の誘致を図っていく。中心市街地以外の商業地域も対象としていくことで、空き店舗解消につなげる。コロナ禍とデジタル化の進展により、価値観の変化が生まれ、首都圏など過密な都市部での暮らしを見つめなおす動きが台頭。移住の促進に向けて既存の移住支援金に加え、市民以外の方とのコミュニケーションやかかわり方を意識した取り組みを進める。

【政策5 安全・安心に暮らせるまちを目指す】

竹野 車いすの障がい者・高齢者・ベビーカーの親子・シニアカーや自転車を利用する人々の交通安全に配慮した歩道の整備を望む。歩道が車道側にやや傾斜している箇所は、転倒すれば大きな死傷事故になるので、傾斜の解消も必要。歩道が狭く自転車レーンが取れないところは、車道の路側帯に明瞭なラインを引き、そこを自転車が通るわかりやすい標識を設置してほしい。



袋井宿公園・静橋北交差点南の傾斜のある歩道

市 歩道通行における安全確保のための整備は、宅地及び店舗への乗り入れ等の状況により傾斜が生じている場合もあり、具体的な要望箇所があれば地元要望により把握していきたい。専用自転車通行帯は、既存の道路空間での確保が難しいため、自転車活用推進計画を定めたうえで、車道部路肩への矢羽根の表示等を検討する。

【政策6 市民がいいきと活躍するまちを目指す】

竹野 自主運行バスを見直して、もっと使い勝手がよい磐田市がやっているデマンドタクシー制度導入に向け検討してほしい。

市 公共交通に関しては、交通事業者の確保も大きな課題。既存の公共交通の改善に加え、仮称「地域タクシー」など、地域・交通事業者・行政が協力した新たな移動手段の確保に向けた取り組みを進めていく。

* 提言・要望は他にもいろいろ出しましたが、紙面の都合でカットしています。

【市議会2月定例会の日程】

2022年2月21日(月) 本会議開会<<令和4年度予算案等説明>>
3月1日(火) ~ 3日(木) 一般質問
3月7日(月) ~ 10日(木) 総務・民生文教・建設経済の
3常任委員会

3月17日(木) 議会運営委員会

3月22日(火) 本会議開会<<議案討論採決>>

* 2月議会は大場市長になって初めて編成する来年度予算案審議が中心です。

(様式 4)

物 品 購 入 等 支 出 報 告 書

令和 4年 3月17日

会派代表者 様

会派名 無会派


氏名 竹野 昇

| | |
|-------------------------------------|--|
| 項 目 (該当項目に○印) | 1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式) |
| 金 額 | 22,000 円 |
| 支出にかかる内訳 ➤ 品名 ➤ 数量 ➤ 年月日 等 | タブレット端末利用議員負担金 @2,000 X 11月 |
| 購 入 先 | 袋井市 |
| 支 出 年 月 日 | 令和 4年 3月 17日 , |

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

納入通知書・領収書

| | | |
|--|----------------|-------|
| 発行主管課名 | 総務係 | 36003 |
| 令和 3年度 | 1 | 一般会計 |
| 科目 | 款 | 項 |
| | 22 | 5 |
| | | 2 |
| | | 1 |
| | | 1 |
| | | 1 |
| 伝票番号 | 0044942 - 001 | |
| 納入者 | 住所 | |
| | 袋井市砂本町 2 - 10 | |
| 氏名 | 竹野 昇 | 様 |
| 下記の納期限までにお支払い ください。 | | |
| 令和 年 月 日 | | |
| 袋井市長  | | |
| 納入期限 | 令和 4年 3月25日 | |
| 納入金額 | ¥22,000 | |
| 納入目的 | タブレット端末利用議員負担金 | |
| 上記のとおり領収しました。 | | |
| 袋井市指定金融機関等 | | |
| 納入場所 | 領収書印 | |
| <small>下記の金融機関の本店又は支店</small> | 出納済 | |
| 静岡銀行 遠州中央農業協同組合 | 4. 3. 17 | |
| スルガ銀行 浜松磐田信用金庫 | 静岡銀行 | |
| みずほ銀行 島田掛川信用金庫 | 袋井 | |
| 清水銀行 静岡県労働金庫 | | |

(納入者用) 静岡県 袋井市

